石屋工務店 かわら版

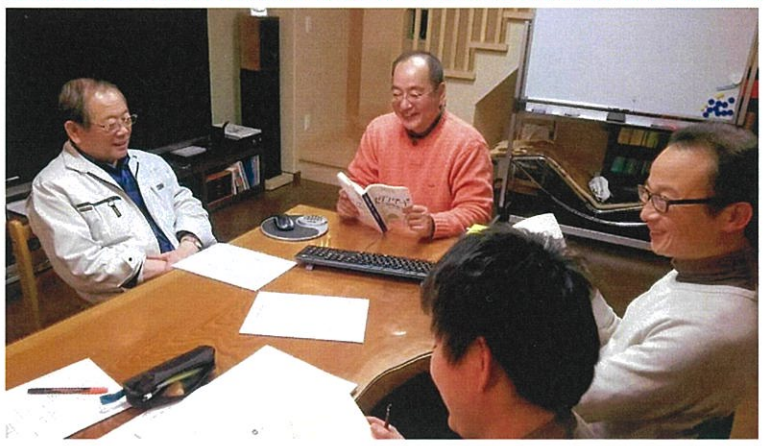
第138号

H28年3月9日発行

石屋工務店 TEL 075 492-1483（シックニ イシヤサン）

京都市北区大宮薬師山東町 47－5　建設業／京都府知事(般-25)第 31625 号　インテリアコーディネーター登録店

料亭 石屋の多趣味人生 その114



二級建築士講座

建設業や設計業務を行うにあたり建築士と言う資格が必要になります。年に1回しか行われない国家資格となります。その登竜門が二級建築士と言う資格です。建設業を営んでいてもこの資格を持っていない業者さんもいっぱいいます。特にリフォーム業ですとこの資格が無くてもできますので、持っていない方も多いのが現状です。当然ですが私もこの資格も持っています。専門の学校を出ずにこの資格を取りましたので実務経験7年でこの資格を取得しました。もう20年程前の話です。最初不動産業で創業したのですがピンと来ないようです。自己責任だと言って放置するのも年甲斐も無いので、ひとつ奮発しまして、二級建築士講座を開く事としました。当然無料で行っています。毎週木曜日の夜2時間程の勉強会ですが6人の若者が集まってくれ進めています。試験は7月上旬の為それまでに完璧に学習できるように日々努力しています。目標は全員合格です。私の知識を傾け教えています。正直忘れている事が多々有り、生徒以上に勉強し直しているのが現状ですが。

石屋 紀次

アマチュア無線

趣味の一環でアマチュア無線の免許を持っています。今は携帯電話があり便利ですが、昔は電話がない山の中などで友人との連絡に使っていました。アマチュア無線を使う遊びも段々遠のき、さらに無線の更新時期が近づいて来ています。

どうしたものか？と悩み中です。更新料も知れているので更新しておいても邪魔にはならないし、更新しておいてもいいのですが。これぱっかりは人に譲るわけにも行かないので判断の時期でもありません。家で「こちら○○、▲▲どうぞ」なんて部屋に引きこもって喋っているわけではないですが、もし、山の中でとんでもないことになったりしたときに本領発揮してくれるかな？って思っています。勿論そういうことがあってはダメなんですがね。このアマチュア無線は全国で五十万局をとっくにきってしまい、増えたり減ったりしながら少しずつ衰退の一途を進んでいるようです。

石坂 晴夫

輸入壁紙専門店

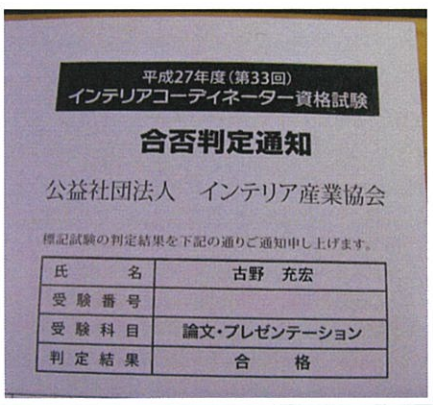
だんだんと春めいて、フットワークが軽くなってきたので、以前から行ってみようと思っていた大阪の大正区にある輸入壁紙専門店「WALPA」に行ってきました。こちらでは、フランス・イギリス・アメリカ・ドイツなどから80メーカー、約8000種類の壁紙の取り扱いがあります。カタログで欲しいものが見つかれば海外からの取り寄せも可能だそうです。フリース素材の物や発色が美しい紙製のものなど、あまり今までに見た事がない素敵な壁紙が多数展示されており、見ているだけで、とても楽しい気分になります。1m単位で買える物も多く、壁紙として使う以外に、おしゃれなポスターとして貼ったり、工夫すればいろいろな活用方法がありそうです。ワークショップもあり、壁紙をスツールの座面に貼る教室や、好きな壁紙を額装する教室なども開催されています。私も見ているうちに欲しくなり、4種類を1mずつ買って帰りました額に入れて楽しもうと思っています。面白そうなのでワークショップにも参加してみたいなぁと思いました。

山本 夕起子

卒業にむけて

先日、通っている通信大学で卒業制作の発表会がありました。卒業制作は毎年同じ課題で、自分で建てようと思う敷地を探して、おおよそ京都駅ぐらいの規模の建築を設計します。提出物としてプレゼンシートと模型の作成ですが、規模が大きいので、模型まで満足に作るのは時間がかかります。しかし、発表された作品はどれも綺麗に纏められ、模型も精密に作られており、とても素晴らしいものばかりでした。発表は教壇に立ち、7分間のプレゼンを行います。そのあと、数人の先生の批評があります。批評は鋭い指摘がいくつか飛び交います。対面授業も同じようなやり取りがあり、徹夜して作った作品をダメ出しをされて、気落ちする人が毎回います。数年間、通信大学生活をしてわかったことで卒業する為に必要なものは仕事終わりの疲れた状態でも課題をする根気と批判に耐える忍耐力です。来年は卒業制作にかかります。無事インテリアコーディネーターも受かり、この調子で優秀賞を目指し、製作に取り組みたいと思います。

古野 充宏


平成27年度（第33回）
インテリアコーディネーター資格試験

合否判定通知

公益社団法人　インテリア産業協会

標記試験の判定結果を下記の通りご通知申し上げます。

氏　名	古野　充宏
受験番号	
受験科目	論文・プレゼンテーション
判定結果	合　格

遊び場

この瓦版を書くにあたり、何かネタはないかとスケジュール帳を開いてみたものの、「バイト」「説明会」の文字ばかり。遊びたい気持ちを抑えて何とか過ごしています。普段私の行動範囲は自宅のある京都、大学のある神戸方面、大阪です。地元の友達とよく行くのは河原町です。基本的に何でも揃っているのでとりあえず河原町に集合します。隠れ家的なカフェがたくさんあるのでおすすめです。一人でよく行くのは京都駅地下です。買い物がしたいときにはこっちに行くことが多いです。大学の友達と行くことが多いのは西宮北口、神戸、梅田、難波です。その中でもよく行くのは梅田です。これも京都なら河原町に集合するのと同じで、とりあえず梅田集合です。京都の規模とは違うし、京都にないものもたくさんあるので、慣れた今でもテンションが上がります。でも楽しくても結局疲れるんですよね。住むならやっぱり京都です。

中西 恵梨